

8強決定

春季高校野球 福島民報旗争奪 県大会 第2日

福島民報旗を懸けた第75回春季東北地区高校野球県大会の第2日は14日、会津若松市のあいづ球場、白河市の白河グリーンスタジアム、南相馬市鹿島区のみちのく鹿島球場で2回戦7試合を行った。初日に2回戦を突破した白河を含め、ベスト8が出そろった。

学法福島流れつかめず

【評】好機を確実に生かした北嶺が学法に8回コールド勝ちした。北嶺は一回無死一、三塁、嘉数が先制の適時打、さらに富山の3点本塁打で勢いづいた。その後も得点機を駆け、加点了。学法は散発6安打と打線が

つなかりを欠いた。球力がまだまだ課題だ。学法福島、菊地雅哉夏の大大会までに、武器の（先発登板）、右越え二変化球の精度をさらに磨き、制し必要な感じだ。

会津北嶺 春初勝利



創部6年目 新たな歴史

15安打打線に勢い

翼席へ吸い込まれ、3点本塁打になった。カッポースを上げながらダイヤモンドを回り、ベンチで仲間と喜び合った。富山は大阪府出身。野球に力を入れていると聞き、会津北嶺の門をたたいた。当初は冬場の雪の多さに戸惑ったが、走り込みなどで心身を鍛えて今春から4番に座る。この日は8回の第5打席も中越え二塁打で6点目を奪い、4打点を挙げた。

準々決勝は聖光学院とぶつかる。「気持ちで負けないよう、明るくプレーしたい」と言葉に力を込めた。

【学法福島 会津北嶺】
一回裏へ会津北嶺無死一、二塁、3点本塁打を放ち仲間とハイタッチする会津北嶺の富山（右）

Scoreboard for the first game:

学法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会津北嶺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

14日の結果

◆あいづ ▷2回戦 日大東北 11-0 福島成蹊 (5回コールド)
光 聖光学院 南 4-3 東日大昌平
◆白河グリーン ▷2回戦 学法石川 4-2 いわき湯本
相馬 6-1 平
◆みちのく鹿島 ▷2回戦 都会山 5-4 只見
会津北嶺 9-2 学法福島 (8回コールド)

聖光学院	6
帝京	4
安積	0
田村	7
学法福島	5
会津北嶺	2
会津北嶺	2
会津北嶺	9
平工	1
会津	0
会津	6
相馬	9
いわき湯本	2
学法石川	4

日大東北	11
福島成蹊	0
福島商	6
光南	4
東日大昌平	3
只見	4
郡山	8
福島	5
白河	1
ふたば未来	6
ふたば未来	4